



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 245775

会長 小松 広穂
幹事 皆川 英二
会報委員 上野 三郎
高橋 耕三
内板 山喜
板垣 喜俊
一次

No., 1051

1980. 4. 1 (火) (雨)

No., 38

ウィンター紹介

池田好雄君 僧侶 一立川R.C
原田行雄君 遠洋漁業 内田智誉雄君 相互銀行 } 鶴岡西R.C
菅原幸雄君 プレハブ建築 瀬尾助三郎君 自動車教習所 }

◆ ゲスト紹介

エテバリ君

会長・幹事報告

小松広穂君

1. 規定審議会について

ガバナーズレター第10号で規定審議会について、ガバナーの御願いが記載されて居りますが、既に当クラブでは規定審議委員を設け規定審議に入ろうとして居りますが、会員の方々も本号の趣旨をよく御検討下さいまして今月末頃審

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

議委員の審議決果の御報告あると思いますので、その節御異議ある場合は御申し出下さるよう御願います。

2. 来る8日のクラブ協議会では活動計画と共に予算の見直しも行ない、出来るだけ節約されるものは節約し次年度に繰り越したい。

皆川英二君

1. 温海R.C創立10周年記念式典御案内
とき 5月11日(日) 会場 萬国屋旅館 登録 10:00~11:00
式典 11:00~13:00 祝宴 13:00~15:00 登録料 ¥10,000
◎ 男鹿北R.C創立10周年記念式典
とき 6月15日
◎ 山辺R.C創立10周年記念式典
とき 5月18日
2. 会報到着 塩釜東R.C

◆ ゲストスピーチ 庄内の輸送について

日通酒田支店長 藤間孝道氏

今日の題目は庄内地方に於ける貨物輸送と云う事ではありますが、長い間には変わった輸送を頼まれることがありました。2、3御披露しますと、私が前に松本にいました時、その近くにオミという部落がありました。そこの村長さんが、オミのような田舎では仲々発展しない、何か良い方法はないかと考えて、別荘分譲を考えた。ただ別荘分譲だけでなく、他に目玉がないと売れない、まず飛行機を持って来た。

次はD5-1を山の上に上げろと言われて700mの山の上に飾った。更に何を考えたか昔の戦艦奥陸(ムツ)の主砲を持って来いと言われて。ムツはどこにあるんだと言ったら、江田島にあるという。江田島から松本の山の奥まで戦艦ムツの主砲をどうして運ぶかと考えたが、私は運送屋だ、何とかして運ばなければならない。とにかく現場を見てみないことにはどうにもならんと江田島まで見に行った。ムツの主砲というものは、長さが20m、重さが150tもある。45センチ砲といって45センチの弾丸を発射する訳ですから、砲身の大きさが根元で2m、先端で1m以上もある。

150tという重さには格別おどろかないが、20mという長さに困惑した。自動車に積む訳にもいかないし、貨車にも入らない。酒田に持って来るなら船という事も出来るがこの山奥まで持って来るには、切らなければならないと考えて、これを3つに切りまして江田島かフロージングと云って皆さん御承知と思いますがクレーン船で、運ぶことにしました。この船は何に使ったかといえますと、本州と四国に橋をかける時、橋ゲタを吊るす仕事をする船です。3,000tぐらいのフロージングもありますが、ムツの大砲は3つに切ったので50tぐらいになる訳ですので100tぐらいのフロージングで吊り、ハシケにのせて、たまたまソク船が呉港に来ていましたので、そこで貨車にのせました。

貨車にはシキという重量品専用の貨車でして、150tぐらいのせられる貨車が走っておりますが、このシキにのせましてオミという駅まで運び、そこから

トレーラーにのせて山の上まで持って行きました。このトレーラーはどのぐらいまで運べるかといいますと 900 t ぐらいまで積めるものがあります。これはドーリーといまして頭を引っばるものと後を押すものと中央に荷物をのせて重さを分散させる訳です。これで大砲を山の上まで上げました。

ところが村長さん何を思ったのかこの大砲を戦艦にのっていた時と同じに空に向けろといひ出しました。それには私も弱りました。といひますのは円錐型の基礎というのは非常にむづかしいのです。よっぽど嚴重にしないとグラックこともあります。大変なことです。が、まあ、のりかかった船だとその土台を作って切断した砲身をのせて、接合するつもりで接合した想定で30°C ぐらいの角度で村長に見せました。横から見ると丁度良い具合に真っすぐに見えました。村長も、やあうまく出来た、これなら良いというのでそのまま砲身をくっつけて完成しました。

そこまでは良かったんだが、いざ金を貰う段になって村長が私は良いんだが村会議員の方から苦情が出て大変なんだよと言ひ出したのです。それはどういふ事かとききましたら、砲身の先の方が曲っているというんですね。なるほど私も横から見ると真っすぐ空を向いているんですが、根元の方から眺めると曲っているのが良く分るんです。この曲ってるのを直さないうちには金を払わないと言ひ出すんですね。さあ困ったなと思ひましたが、村長さんが気の毒がって、村会に出席して曲った理由を説明しろと言ひことになりました。その理由として、実は戦艦ムツが沈む時に引っくり返って沈んだんだ、その時に海の底にぶつかつたか岩壁にぶつかつたかしてその時に砲身が曲つたんだ、という説明をしまして満場の笑いのうちに了解を得てお金は頂戴いたしました。

輸搬の仕事にもいろいろありまして、先頃も朝日村の奥のダムまで自動化をする為の機械を運ぶことになりました。12月で2 mもある雪の中ですのでトラックでは駄目だし、ソリでと思つてみたが1ヶ300~400kgもあるものでソリでも無理だ、ヘリコプターとも考えたが現地は気候が良くないということでこれも駄目。そこで雪上車ではどうだと考へて調べたら新庄の市役所に雪上車があるということで、それを借りて運びました。これを運転する従業員には生命保険をかけるなど、気を使ひました。

輸送の仕事といひましてこのような事の他にも美術品の運搬とかいろいろの形態があつて苦勞があるものです。そこで庄内の貨物量というものはどのぐらいあるか皆さんお分りでしょうか。

貨物量といひてもトラック・レール(汽車)庄内では船、それに航空貨物などもあり、トラックの分ははっきり分りにくい、庄内の年間の貨物量は大体900万 t にのぼつております。これを機関別に分別しますと、

海運が	350万 t
トラックが	400万 t (このうち営業ナンバーのトラックが 300万 t)
鉄道が	85万 t

このような状態になっております。

酒田港の内訳をみますと 54年4月~55年3月まで輸入が116万 t です。その中味は、原木が50万 t を占めており、ソ連材が41万 t と圧倒的に多く、米材が8万 t、南洋材が1万 t となっております。逐次米材が増えております。これは値段の関係でソ連材は3ヶ月に1回、価格改訂をしており米材の価格に合せてバランスを取つているようです。このように原木が50万 t も入っております。

それから礦石類が45万t、アルミナ、マンガン、クローム、リン礦石などが大手の工場に入っております。

それに工場塩が6万t、それから餌の原料であるメイズとかマイロなどが年間7万t。コークス、油類が5万t、その他3万t。変わったものとしては、台湾の花蓮港から庭石などがあります。更に山形の鋳物関係の洗鉄がたまに北鮮から入って来ます。

このように世界の各地からいろいろな原材料を持って来ております。輸出については、非常に少なく、昨年あたりは米ですが、インドネシヤや、韓国に援助米としてこの酒田港から積み出されておりますが、これは山形県の余り米程度で、それに大手で作られている合金鉄やパライトなどで約2万tぐらいしかありません。

このようにほとんど輸入だけの状態であります。その他、国内の移入については206tで油類が150万t、セメント28万t、その他移入もいろいろあります。

移出については、アルミスラグ10万t、合金鉄、米、石膏、肥料など28万tなど、325万tというのが昨年の実績でした。

酒田の港に入ってくる船については、一番多いのはソ連船で91隻でその中でブッシャパーズといまして木材専用の特殊な船がありまして、その次は日本の船で70隻、パナマが25隻、リベリア19隻、韓国11隻、シンガポール6隻、西ドイツ、ノルウェイ、イタリア、ギリシャその他、全世界の船が入って来ております。

トラックについての営業車で300万tのうち多いものは主として青果場とか米とか一般商品とか雑貨物で、その行先とか入荷先を見ますと何といたっても関東で60%、仙台20%、その他新潟や関西で20%というのがトラック便の現状です。

貨車の85万tのうち専用線といって大手工場、例えば水沢化学など専用線を引いておりますが、これらの専用線の出入りが45万tぐらいで、他、鶴岡・酒田・余目の駅で扱うものが米、肥料、飼料など36万tぐらい、酒田港で扱うコンテナが4万3千tぐらい。このような状態になっております。

それで今後の問題として考えられる事になります。陸の面では陸の孤島と言われておりますが、港については酒田北港が出来てその能力はどの程度かといえますと、1万tの荷物を積んだ船がようやく入れる程度です。その船が1度に5隻北港に2隻、本港に3隻の5隻が入られます。その他5千t岩壁とか3千t岩壁とかありますが、ただ船が非常に大型化高速されてきまして、タンカーですと日水丸などいえますと49万tぐらいのものです。礦石船でもクラマ丸など15万tぐらいもあり、コンテナ船ですと5万t速力にして23ノット、27ノットというように非常にスピード化されてはいますが、残念ながら現在の酒田港にはこれらの船をつける能力がない、水深が10mしかない。それで5万t岩壁の工事にかかっていますが、これが完成するのが57年3月末といわれており水深が13mになると、ようやく港という形になります。

陸搭荷を運ぶものにカーフェリーが新潟、仙台新港、舞鶴、北海道、九州などを結んでおりますが、これらは自動車ごと船にのって行くのですが、大変便利で乗用車など利用していると思っておりますが、貨物も利用しておりますが、カーフェリーの料金は車の長さできまっております。ヤミトレを使った場合は尻だけのせ、おりの時には頭を引っばって下ろすと非常に安くつき便利です。陸と

海とを結ぶカーフェリーなどを皆さんの努力でこのような港を発展させるべきで、酒田北港を発展させなければ経済的に立ちおくれる心配されます。

それからトラックについては、燃料費が非常に上がってしまっていて昨年の4月からみると現在丁度2倍になっていて私共のような大手で買っているところでも昨年50円が今100円になっています。関東へ行くには片道500km、往復1,000kmになり、ℓ当たり2.5～3km走りますが平均2.7kmとして往復370ℓいる。値段は約37,000円かかります。丁度2倍になりこれが料金にはねかえらざるを得ない実態です。

もう一つ4月1日から27通達といってバス、ハイヤー、トラックなど、I L Oから日本の運転手の勤務時間が長過ぎるということの批判があり、それに対処しなければならぬ事になっており、10月1日から完全実施になるのですが、これによりますと、東京まで従来ワンマンで2泊3日で積み降しまで出来たのがこの規則によりますと、積み降しが出来なくなり、日帰り出来た仙台や新潟などが1泊2日で行かねばならなくなりコストアップになり、料金体系も2種ありますが14～15%のアップを検討しているのが現在のトラックの現状です。次に列車の方は、国鉄では専用線を残して従来の貨物取扱駅を廃止してきましたが、今度は余目駅を対象にしております。尚、余目は米の問題などで多少のびそうですが逐次廃止して大量平均輸送の方向にしております。

4月20日から運賃が18%上げるという事になっております。従来は1号、2号、3号級とあって、一般消費物は1号、2号級はあまり高額でないもの、生活必需品は3号級と別れておりました。

運賃体系も1号級100円、2号90円、3号80円と区分されていたものが、今度一律1本化という計画のようです。

大量貨物については特別割引がありますが、いずれにしても運賃コストのアップは避けられず、庄内は非常に不利な立場に立たされております。今後も石油に発する輸送体系が大巾に変わっていくと予想されます。

おおよそこの様な輸送実体をお話しておわりたいと思います。

◆ 皆出席表彰

○ 年間皆出席

20年間皆出席	鈴木善作君
17年間皆出席	石黒慶之助君
15年間皆出席	佐藤忠君
14年間皆出席	阿部襄君

○ 3月125%出席 3名

石黒君、黒谷君、佐藤(順)君

○ 3月100%出席 53名

秋野君、阿蘇君、阿部(襄)君、阿部(与)君、池田君、張君、藤川君、早坂(源)君、早坂(徳)君、飯白君、五十嵐(三)君、石井君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、小池君、小松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、諸橋君、中江君、中野君、中村(富)君、西海君、野村君、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)

君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、鷺田君、山口君、吉野君

◆ 誕生祝い

◎ 会員誕生

阿蘇司朗君、飯白祐佑君、新穂光一郎君

◎ 奥様誕生

市川芳子様、中江道子様、笹原郁子様、新穂瑠璃子様

委員会報告

鈴木弥一郎君

◎ 規定審議会委員会の第一回の会合について

4月3日正午、産業会館会議室にて開催致します。

委員 早坂源四郎君、三井賢二君、小松広穂君、皆川英二君、小池繁治君、石黒慶之助君、嶺岸光吉君、佐藤衛君、鈴木弥一郎君。

以上の方々が選任されて居ります。

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	秋野君、池田君、石原君、板垣(広)君、金沢君、川村君、嶺岸君、諸橋君、熨斗君、玉城君、丹下君、上野君、渡会君、吉野君
	出席数	58名		
	出席率	80.56%		

前回の出席	前回出席率	81.94%	メ ッ ク ブ	張君一東京北R.C 飯白君、中村(富)君、野村君、斎藤(栄)君、富樫君、鷺田君、迎田君一R.A.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	93.06%		